

平成25年度スポーツ・ツーリズム戦略推進事業

「スポーツ観光誘客促進事業・
プロスポーツ琉球ゴールデンキングス公式戦活用プロモーション事業」

実施報告

平成26年3月31日

沖縄県

目次

1. 事業概要	
① 目的	・・・ 2頁
② 業務内容	
2. 沖縄遠征旅行PRの実施	・・・ 3頁
3. 効果測定アンケート集計	
① 調査方法	・・・ 6頁
② 調査対象試合概要一覧	・・・ 6頁
③ アンケート用紙見本（滋賀・大阪・横浜）	・・・ 7頁
④ 回答者プロフィール	・・・ 10頁
⑤ 試合情報の入手方法	・・・ 11頁
⑥ 沖縄を訪れた経験及び回数	・・・ 12頁
⑦ ツアー参加と個人参加の比較	・・・ 13頁
⑧ ツアー参加と個人参加の消費額	・・・ 14頁
⑨ ツアー参加と個人参加の旅費の比較	・・・ 15頁
⑩ 再来訪の意向について	・・・ 16頁
⑪ ご意見ご感想	・・・ 17頁
⑫ 効果測定 アンケートまとめ	・・・ 18頁
4. 所感と今後の課題、展望	・・・ 20頁

1. 事業概要：アウェーツーリズム プロモーション事業

① 目的

沖縄県では、沖縄観光の新たな魅力の創出や着地型観光の拡充等を目的に、沖縄に適合したスポーツ・ツーリズムを推進するため、各種施策・事業を実施している。

プロスポーツには各チームにファンが存在し、本拠地（ホーム）における観戦だけでなく、相手チームの本拠地（アウェイ）に出向き観戦する状況がある。

プロスポーツの公式戦は年間通じて定期的に行われるため、アウェイでの観戦を「アウェーツーリズム」として位置付け、定着化を図ることができれば、旅行シーズンに左右されない安定した観光需要の喚起に繋げることができる。

そこで、沖縄県のプロスポーツ資源を活用した「アウェーツーリズム」を推進するため、県外開催の公式戦において誘客プロモーションの実施を行い「アウェーツーリズム」の実証を行った。

② 業務内容

県外開催の公式戦において、対象チームのファン及びスポンサー等を対象に沖縄への誘客プロモーションを下記のチームとの公式戦を活用して実施した。

試合会場内でプロモーション実施後、各チームのホームページに沖縄遠征応援ツアーの告知バナーを設置し、沖縄観戦旅行の申込受付を行った。

また、琉球ゴールデンキングスの下記チームとの対戦するホーム試合においてアンケート調査をアウェーファンに対して実施しアウェーツーリズムの沖縄PRに関する効果測定を行った。

(1) 滋賀レイクスターズ 会場：滋賀県野洲市総合体育館

(2) 大阪エヴェッサ 会場：大阪府大阪市住吉スポーツセンター

(3) 横浜ビーコルアース 会場：神奈川県平塚市平塚総合体育館

2. 沖縄遠征応援旅行PRの実施

滋賀県、大阪府、神奈川県で平成25年10月から12月に行われた、bjリーグ公式戦において、他府県チームのファンに対して、他府県チームが沖縄遠征で試合する際（アウェイゲーム）の沖縄への遠征応援旅行のPRをおこなった。

（1）滋賀県

会場： 野洲市総合体育館

日付： 平成25年10月19日・20日

試合： bjリーグ2013-2014公式戦

琉球ゴールデンキングス VS. 滋賀レイクスターズ

来場者数：3,448人(主催者発表)

PR概要：

- 1) 試合会場内大型映像ビジョンより、OCVB制作の沖縄観光PRビデオを試合ハーフタイムで放映。
- 2) 試合ハーフタイムに、ミスおきなわ1名・ミスハイビスカス1名が試合コート中央にて、アウェーツーリズム沖縄PR。
- 3) アリーナ内でアウェーツーリズム促進の観光PRポスターを掲示。
- 4) 会場入口で来場者全員に、プロバスケットボール特選沖縄観光冊子をミスとPRスタッフで約4,000部配布した。



ハーフタイムにミス沖縄らによるPR



プロバスケットボール特選沖縄観光冊子の配布



県外(滋賀)チームHPでの告知



JTBスポーツHPでのツアー販売



PR用ポスター

(2) 大阪府

会 場： 住吉スポーツセンター

日 付： 平成25年12月14日・15日

試 合： bjリーグ2013-2014公式戦

琉球ゴールデンキングス VS. 大阪エヴェッサ

来場者数：2,490人（主催者発表）

PR概要：

- 1) 試合ハーフタイムに、ミスおきなわ2名がが試合コート中央にて、アウェーツーリズム沖縄PR。
- 2) アリーナ内でアウェーツーリズム促進の観光PRポスターを掲示。
- 3) 会場入口にて来場者全員に、プロバスケットボール特選沖縄観光冊子をミスと PRスタッフで約3,000部配布した。



県外(大阪)チームHPでの告知



JTBスポーツHPでのツアー販売



ハーフタイムにミス沖縄によるPR



プロバスケットボール特選沖縄観光冊子の配布

(3) 神奈川県

会 場： 平塚総合体育館

日 付： 平成25年12月21日、22日

試 合： bjリーグ2013-2014公式戦

島根スサノオマジック VS. 横浜ビー・コルセアーズ

来場者数：1,897人(主催者発表)

PR概要：

- 1) 試合ハーフタイムに、ミスおきなわ2名がが試合コート中央にて、アウェーツーリズム沖縄PR。
- 2) アリーナ内でアウェーツーリズム促進の観光PRポスターを掲示。
- 3) 会場入口にて来場者全員に、プロバスケットボール特選沖縄観光冊子をミスと PRスタッフで約2,500部配布した。



県外(横浜)チームHPでの告知



JTBスポーツHPでのツアー告知



ハーフタイムにミス沖縄によるPR



プロバスケットボール特選沖縄観光冊子の配布

3. 効果測定

① 調査方法

下記の沖縄での試合会場内で、アンケート調査員6名を配置して、アウェイチームの応援をしている来場者にアンケート回答協力依頼、その場で回収。

② 調査対象試合概要一覧表

アンケート実施した、試合毎の来場者数、他県来場者数、ツアー参加者数、アンケート回収件数。

	VS. 横浜ビーコルセアーズ	VS. 大阪エヴェッサ	VS. 滋賀レイクスターズ
調査会場	宜野湾市立体育館	那覇市民体育館	沖縄市体育館
調査日時	①平成26年1月18日 19時試合開始 ②平成26年1月19日 14時試合開始	①平成26年2月8日 19時試合開始 ②平成26年2月9日 14時試合開始	①平成26年3月8日 19時試合開始 ②平成26年3月9日 18時試合開始
総来場者数	①3,315名 横浜からの来場者数 107名 その内JTB スポーツ主催 観戦ツアー参加者 8名 ②3,316名 横浜からの来場者数 94名 その内JTB スポーツ主催 観戦ツアー参加者 8名	①3,250名 大阪からの来場者数 41名 その内JTB スポーツ主催 観戦ツアー参加者 0名 ②3,451名 大阪からの来場者数 40名 その内JTB スポーツ主催 観戦ツアー参加者 0名	①3,460名 滋賀からの来場者数 52名 その内JTB スポーツ主催 観戦ツアー参加者 2名 ②3,633名 滋賀からの来場者数 56名 その内JTB スポーツ主催 観戦ツアー参加者 2名
アンケート 回収件数 (合計121件)	61件	29件	31件

③アンケート用紙 滋賀レイクスターズ VS 琉球ゴールデンキングス
AWAY応援参加者向けアンケート調査 2014/3/8-3/9

本日は、「滋賀レイクスターズ@沖縄」を試合観戦いただき、ありがとうございます。
沖縄県と琉球ゴールデンキングスは、フロススポーツ試合観戦による観光誘客の可能性を検証する為、
これまでのスポーツ観戦旅行のご経験や沖縄に関してのご意見、ご感想をお伺いするアンケート調査を
実施しております。以下のアンケートへご協力をお願いします。

Q1.あなたは、この試合情報をどこから入手されましたか？ (○はいくつで

1. 滋賀レイクスターズ試合会場 沖縄PR	5. 新聞()
2. 滋賀レイクスターズ公式サイト	6. 雑誌()
3. 琉球ゴールデンキングス公式サイト	7. Facebook Twitter
4. bリーグ公式サイト	8. その他()

Q2.あなたは、沖縄を訪れたのは何回目ですか？ (○は 1つ)

1. 今回が初めて
2. 過去にも訪れた事がある。 今回を含め()回目で、そのうちスポーツ観戦目的での旅行は()回

Q3. 今回の沖縄滞在での消費金額についてお伺いします。それぞれの項目でお一人当たりの金額を
ご記入ください。

*ツア参加された方 ツアー料金()円 宿泊数()泊 沖縄県内出費(食費含む)()円
*個人で移動宿泊を手配された方 ご自宅から那覇空港までの交通費()円 宿泊費()円 宿泊数()泊 沖縄県内出費(食費含む)()円

Q4. 今後、沖縄を訪れたいと思いますか？

フロススポーツ観戦目的で 1.絶対訪れたい 2.いつかまた訪れる 3.どちらともいえない 4.訪れないと思う 5.訪れたくない
フロススポーツ観戦に関係なく 1.絶対訪れたい 2.いつかまた訪れる 3.どちらともいえない 4.訪れないと思う 5.訪れたくない

Q5.参加したご意見・ご感想をなんでも構いませんのでお書き下さい。

Q6. 最後に、あなたについて。

1. 性別 (・男性 ・女性)
2. 年齢 (・10代 ・20代 ・30代 ・40代 ・50代 ・60代 ・70代 ・80代以上)
3. 同伴者 合計()名 内訳(・家族 ・友人 ・ひとり ・その他)
4. 職業 (・会社員 ・自営業 ・公務員 ・専業主婦 ・パートアルバイト ・学生 ・無職 ・その他())

大阪エヴェッサ VS 琉球ゴールデンキングス AWAY応援参加者向けアンケート調査 2014/2/8-2/9

本日は、「大阪エヴェッサ@沖縄」を試合観戦いただき、ありがとうございます。
 沖縄県と琉球ゴールデンキングスは、フロススポーツ試合観戦による観光誘客の可能性を検証する為、
 これまでのスポーツ観戦旅行のご経験や沖縄に関してのご意見、ご感想をお伺いするアンケート調査を
 実施しております。以下のアンケートへご協力をお願いします。

Q1.あなたは、この試合情報をどこから入手されましたか？ (○はいくつで

1. 大阪エヴェッサ試合会場 沖縄PR 2. 大阪エヴェッサ公式サイト 3. 琉球ゴールデンキングス公式サイト 4. bjリーグ公式サイト	5. 新聞() 6. 雑誌() 7. Facebook Twitter 8. その他()
--	--

Q2.あなたは、沖縄を訪れたのは何回目ですか？ (○は 1つ)

1. 今回が初めて 2. 過去にも訪れた事がある。	今回を含め()回目で、そのうちスポーツ観戦目的での旅行は()回
------------------------------	-----------------------------------

Q3. 今回の沖縄滞在での消費金額についてお伺いします。それぞれの項目でお一人当たりの金額をご記入ください。

*ツアー参加された方 ツアー料金()円	宿泊数()泊	沖縄県内出費(食費含む)()円
*個人で移動宿泊を手配された方	ご自宅から那覇空港までの交通費()円	宿泊費()円 宿泊数()泊 沖縄県内出費(食費含む)()円

Q4. 今後、沖縄を訪れたいと思いますか？

フロススポーツ観戦目的で 1.絶対訪れたい 2.いつかまた訪れる 3.どちらともいえない 4.訪れないと思う 5.訪れたくない	フロススポーツ観戦に関係なく 1.絶対訪れたい 2.いつかまた訪れる 3.どちらともいえない 4.訪れないと思う 5.訪れたくない
--	--

Q5.参加したご意見・ご感想をなんでも構いませんのでお書き下さい。

Q6. 最後に、あなたについて。

1. 性別 (・男性 ・女性) 2. 年齢 (・10代 ・20代 ・30代 ・40代 ・50代 ・60代 ・70代 ・80代以上) 3. 同伴者 合計()名 内訳(・家族 ・友人 ・ひとり ・その他)	4. 職業 (・会社員 ・自営業 ・公務員 ・専業主婦 ・パートアルバイト ・学生 ・無職 ・その他())
--	---

横浜ビー・コルセアーズ VS 琉球ゴールデンキングス AWAY応援参加者向けアンケート調査 2014/1/18-1/19

本日は、「横浜ビー・コルセアーズ@沖縄」を試合観戦いただき、ありがとうございます。
 沖縄県と琉球ゴールデンキングスは、フロススポーツ試合観戦による観光誘客の可能性を検証する為、
 これまでのスポーツ観戦旅行のご経験や沖縄に関してのご意見、ご感想をお伺いするアンケート調査を
 実施しております。以下のアンケートへご協力をお願いします。

Q1.あなたは、この試合情報をどこから入手されましたか？ (○はいくつで

1. 横浜ビーコルセアーズ試合会場 沖縄PR 2. 横浜ビーコルセアーズ公式サイト 3. 琉球ゴールデンキングス公式サイト 4. bjリーグ公式サイト	5. 新聞() 6. 雑誌() 7. Facebook Twitter 8. その他()
--	--

Q2.あなたは、沖縄を訪れたのは何回目ですか？ (○は 1つ)

1. 今回が初めて 2. 過去にも訪れた事がある。	今回を含め()回目で、そのうちスポーツ観戦目的での旅行は()回
------------------------------	-----------------------------------

**Q3. 今回の沖縄滞在での消費金額についてお伺いします。それぞれの項目でお一人当たりの金額を
 ご記入ください。**

*ツアー参加された方 ツアー料金()円	宿泊数()泊	沖縄県内出費(食費含む)()円
*個人で移動宿泊を手配された方	ご自宅から那覇空港までの交通費()円	宿泊費()円 宿泊数()泊 沖縄県内出費(食費含む)()円

Q4. 今後、沖縄を訪れたいと思いますか？

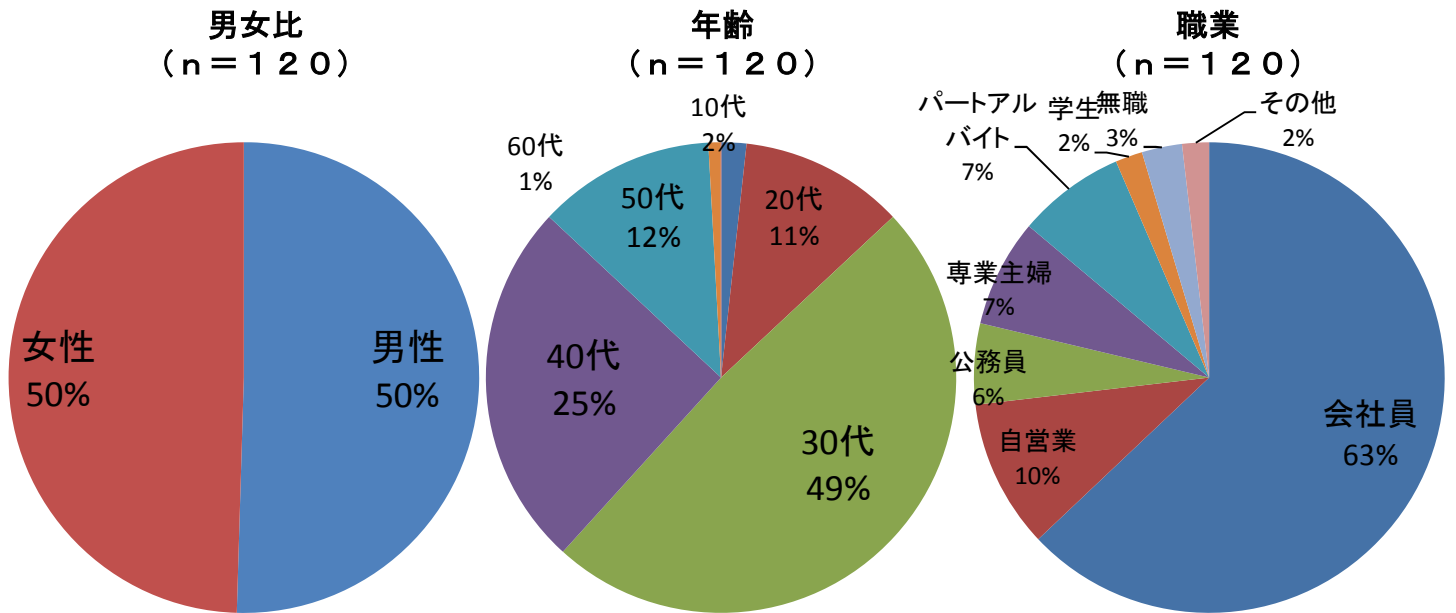
フロススポーツ観戦目的で 1.絶対訪れたい 2.いつかまた訪れる 3.どちらともいえない 4.訪れないと思う 5.訪れたくない	フロススポーツ観戦に関係なく 1.絶対訪れたい 2.いつかまた訪れる 3.どちらともいえない 4.訪れないと思う 5.訪れたくない
--	--

Q5.参加したご意見・ご感想をなんでも構いませんのでお書き下さい。

Q6. 最後に、あなたについて。

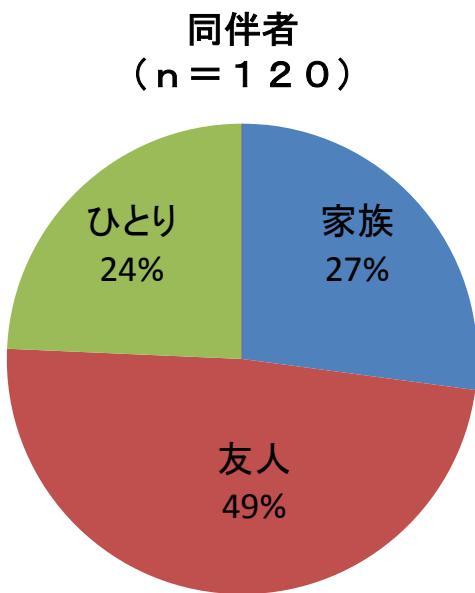
1. 性別 (・男性 ・女性) 2. 年齢 (・10代 ・20代 ・30代 ・40代 ・50代 ・60代 ・70代 ・80代以上) 3. 同伴者 合計()名 内訳(・家族 ・友人 ・ひとり ・その他)	4. 職業 (・会社員 ・自営業 ・公務員 ・専業主婦 ・パートアルバイト ・学生 ・無職 ・その他())
--	---

④ 回答者プロフィール



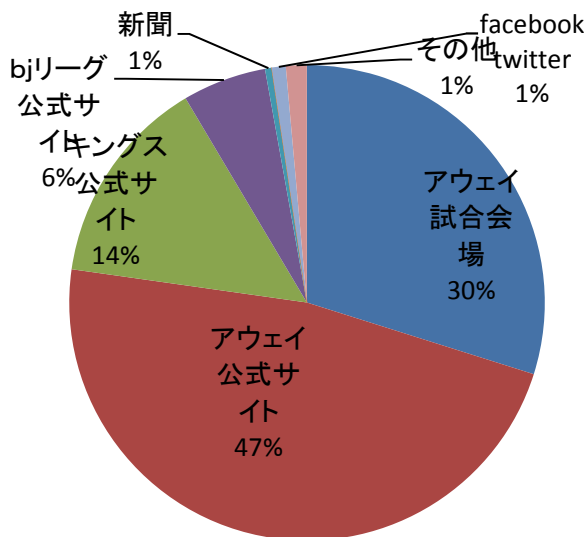
◆回答者プロフィール

- ・サンプル数: n=120(
- ・男女比: 男性53人に対して女性52人の回答とほぼ50%ずつの割合。
※無回答: 15
- ・年齢 : 30代が56人(49%)と最も多く次いで40代29人(25%)、50代が14(12%)と続く。30代でほぼ半数の割合。
※無回答: 5
- ・職業 : 会社員が68人で(63%)とおおよそ3分の2を占める。次いで自営業11人(10%)、専業主婦とパート・アルバイトが同数で8人(7%)。
※無回答: 12
- ・同伴者: 友人が52人(49%)と約半数で最も多い。家族が29人(27%)ひとりが26人(24%)と続く。

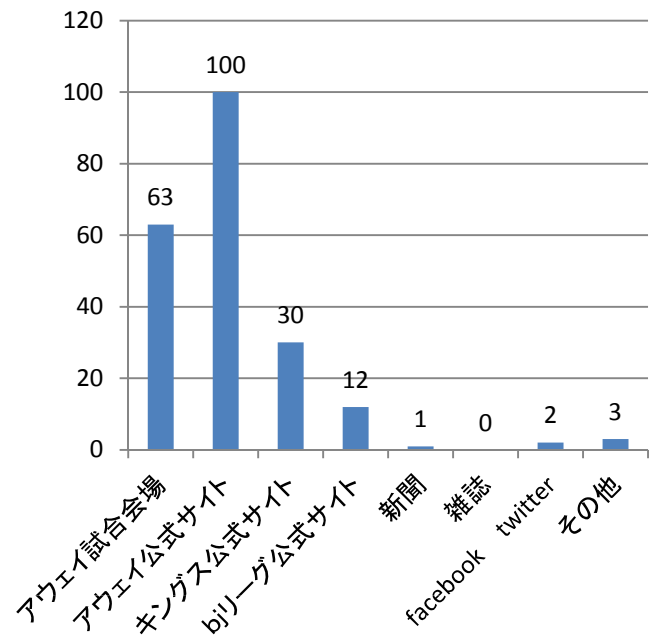


⑤ 試合情報の入手方法

情報の入手経路（比率）



情報の入手経路（人数）
※複数選択可



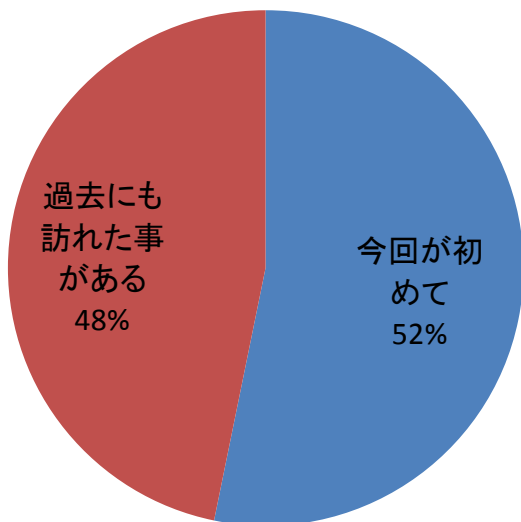
アウェイ試合会場	63
アウェイ公式サイト	100
キングス公式サイト	30
bjリーグ公式サイト	12
新聞	1
雑誌	0
facebook twitter	2
その他	3

◆試合情報の入手経路

- ・サンプル数:n=120
- ・試合情報の入手はアウェイ公式サイトが100人(47%)と最も多い。
- ・次いでアウェイ試合会場が63人(30%)、キングス公式サイト30人(14%)、bjリーグ公式サイト12人(6%)。新聞、sns、その他は1%台とほとんどいない。雑誌は0。

⑥ 沖縄を訪れた経験及び回数

訪沖経験があるか
(比率)

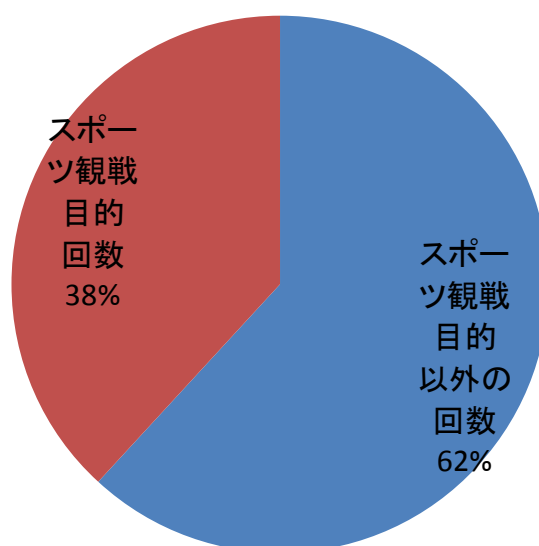


今回が初めて	58
過去にも訪れた事がある	51
合計	109

◆訪沖経験

・沖縄に初めて来る方が58名(52%)と、過去に経験がある方よりも多い結果となった。

訪沖回数
(比率)



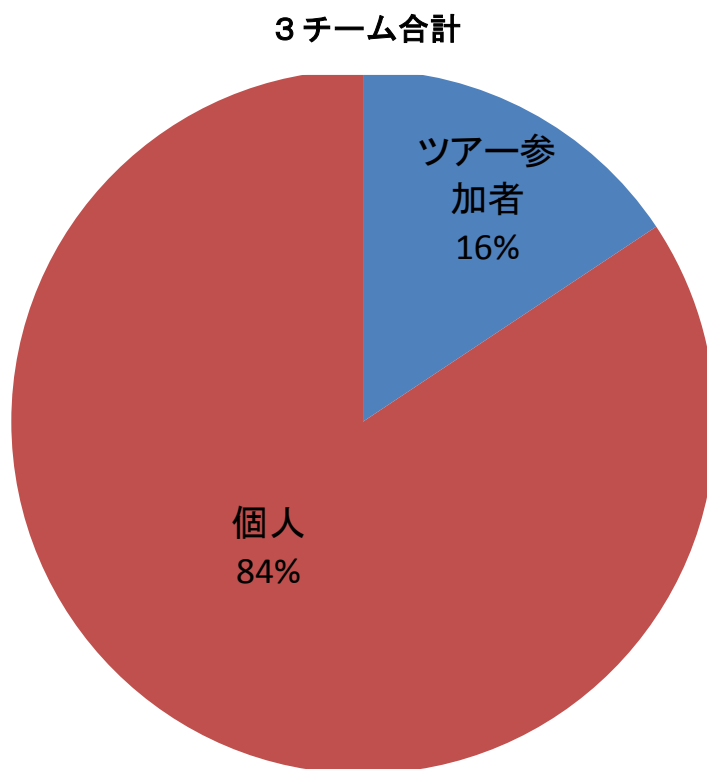
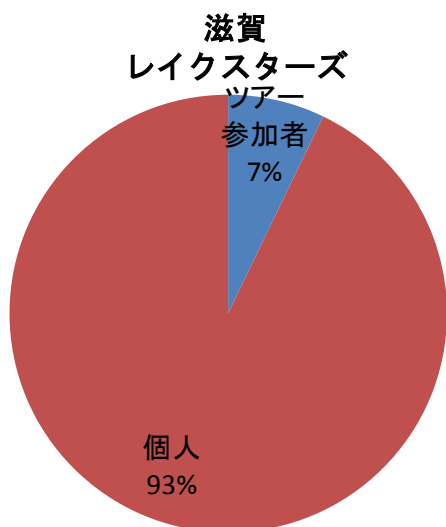
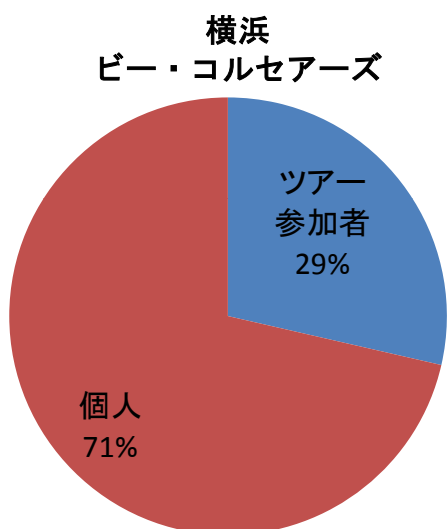
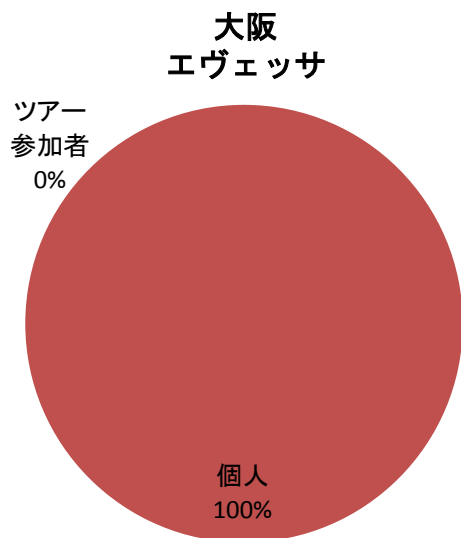
	訪沖目的	一人当たりの平均回数
スポーツ観戦目的以外の回数	175	1.6
スポーツ観戦目的回数	108	1.0

◆過去の訪沖回数

・スポーツ観戦目的以外が175回(62%)と全体の6割を占める。
・スポーツ観戦目的が108回(38%)。
・一人当たりの平均回数では全体で平均1.6回。スポーツ観戦目的だけでは平均1回で今回が初めての沖縄での観戦という結果となった。

※『今回が初めて』を選択した全員が『今回を含めて()回目、そのうちスポーツ観戦目的での旅行は()回目』の質問に無記入のだった為、『過去にも訪れた事がある』方のスポーツ観戦回数と今回初めての方を『スポーツ観戦目的回数』に加算して算出。

⑦ ツアー参加者と個人参加者の比較

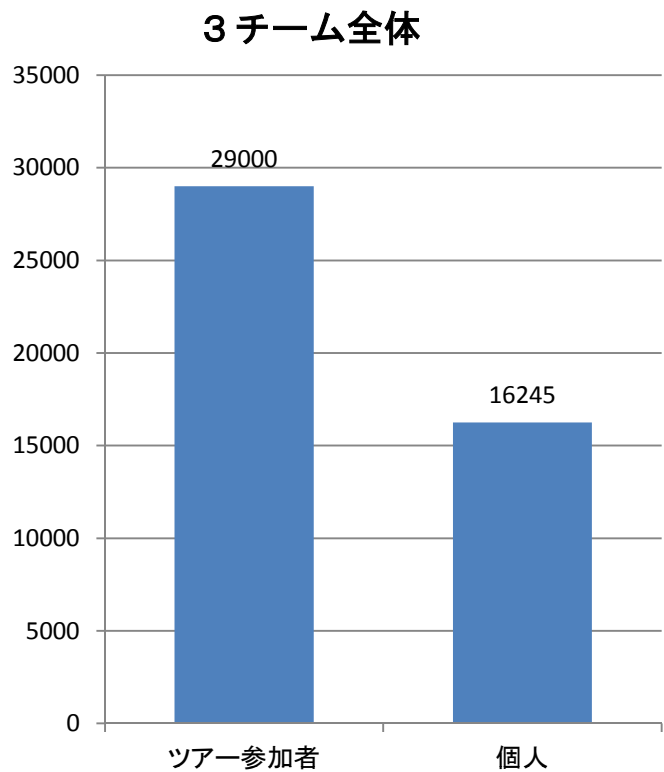
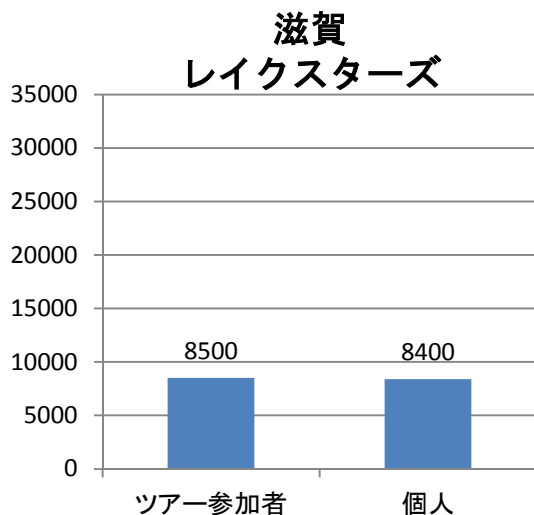
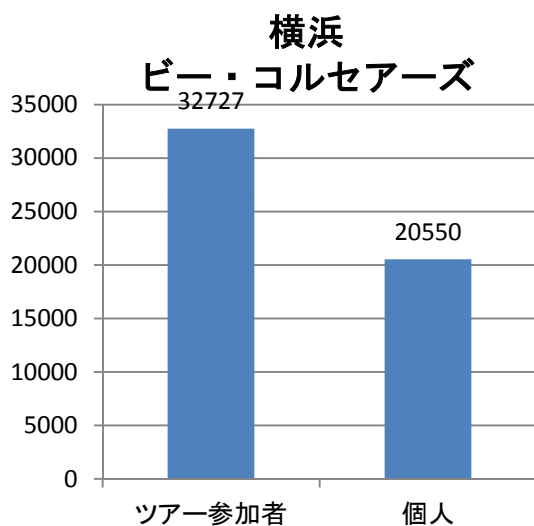
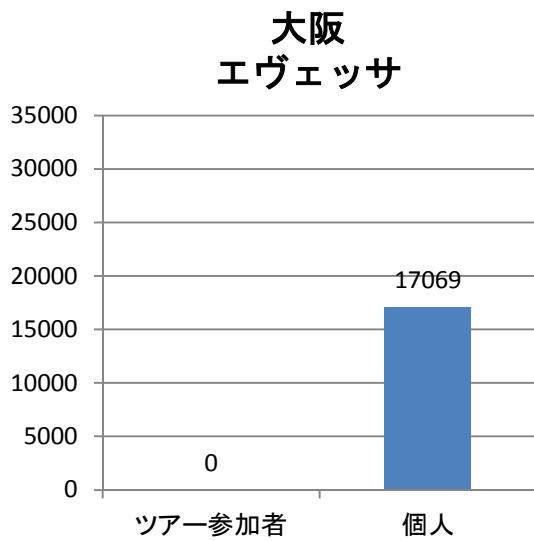


全体	ツアー参加者	18
	個人	94
大阪エヴェッサ	ツアー参加者	0
	個人	29
横浜ビー・コルセアーズ	ツアー参加者	16
	個人	39
滋賀レイクスターズ	ツアー参加者	2
	個人	26

◆ツアー参加者と個人の比較

- ・ツアー内容は、アウェイ応援席観戦チケット＋推奨ホテル宿泊＋沖縄観光ガイドブック。航空券と現地移動、昼食・夜食は、個人手配。
- ・全体ではツアー参加者18人(16%)に対し、個人参加者は97人(84%)と個人参加がほとんど。
- ・大阪エヴェッサはツアー参加者は0。
- ・横浜ビー・コルセアーズのみ約30%と若干ツアー参加者の比率が高い結果となった。

⑧ ツアー参加者と個人参加者の消費額

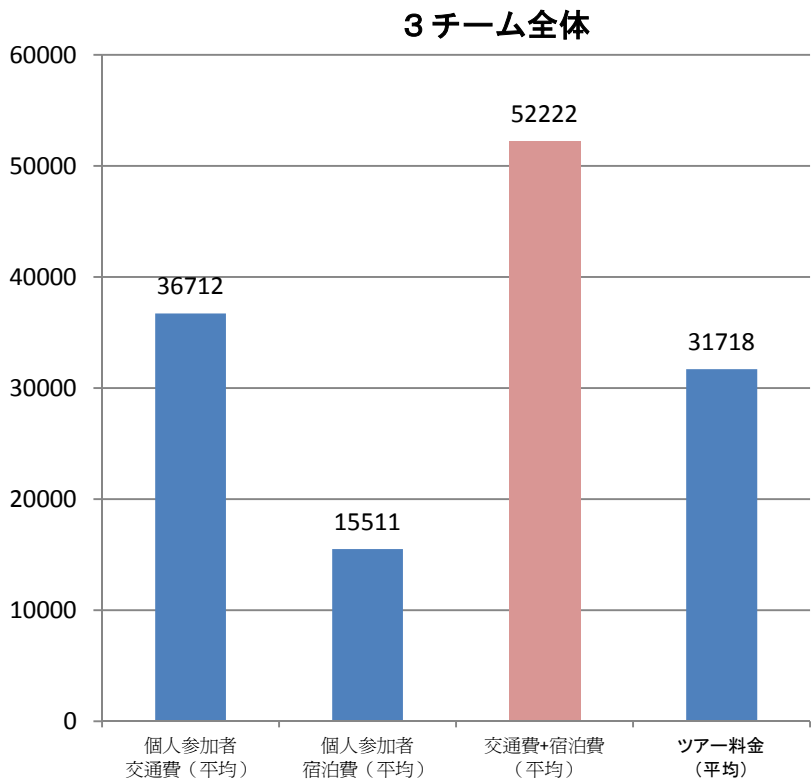
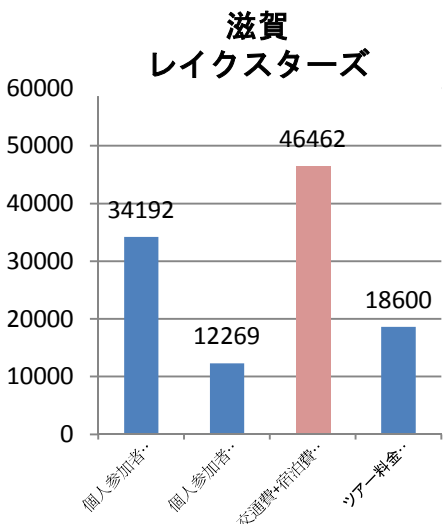
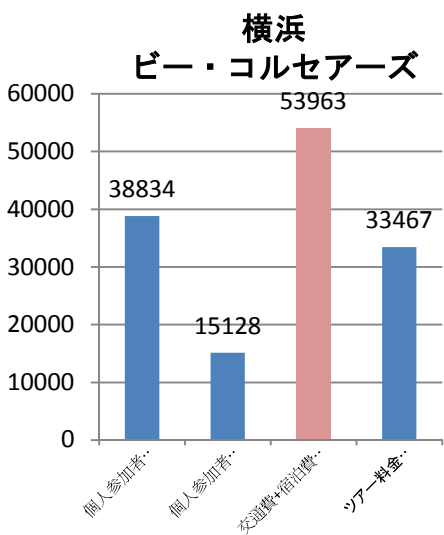
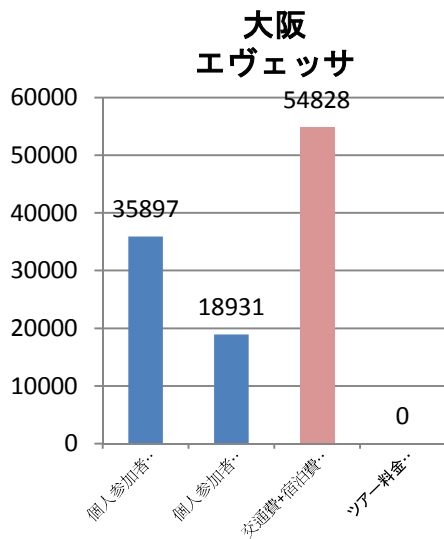


	全体		大阪 エヴェッサ		横浜 ビー・コルセアーズ		滋賀 レイクスターズ	
	ツアー 参加者	個人 参加者	ツアー 参加者	個人 参加者	ツアー 参加者	個人 参加者	ツアー 参加者	個人 参加者
人数	18	97	0	29	16	40	2	28
合計宿泊数	26	118	0	34	24	53	2	31
宿泊数 (一人当たり)	1.4	1.2	0	1.2	1.5	1.3	1.0	1.1
県内出費 (一人当たり)	¥29,000	¥16,245	¥0	¥17,069	¥32,727	¥20,550	¥8,500	¥8,400

◆消費額

- ・全体としては、個人参加の消費額(16,244円)よりもツアー参加の消費額(29,000円)の方が大幅に上回った。
- ・横浜と滋賀では消費額に大きな差があり、地域によって特徴がある。
- ・大阪エヴェッサはツアー参加者がいない為0円。
- ・ツアー参加者は絶対数は少ないが、宿泊数と消費額が多い結果となった。

⑨ 個人参加者の旅費とツアーの旅費の比較



	全体	大阪 エヴェッサ	横浜 ビー・コルセ アーズ	滋賀 レイクスター ズ
個人参加者 交通費(平均)	¥36,712	¥35,897	¥38,834	¥34,192
個人参加者 宿泊費(平均)	¥15,511	¥18,931	¥15,128	¥12,269
①交通費+ 宿泊費	¥52,222	¥54,828	¥53,963	¥46,462
②ツアー料金 (平均)	¥31,718	¥0	¥33,467	¥18,600
①-②	¥20,505	¥54,828	¥20,496	¥27,862

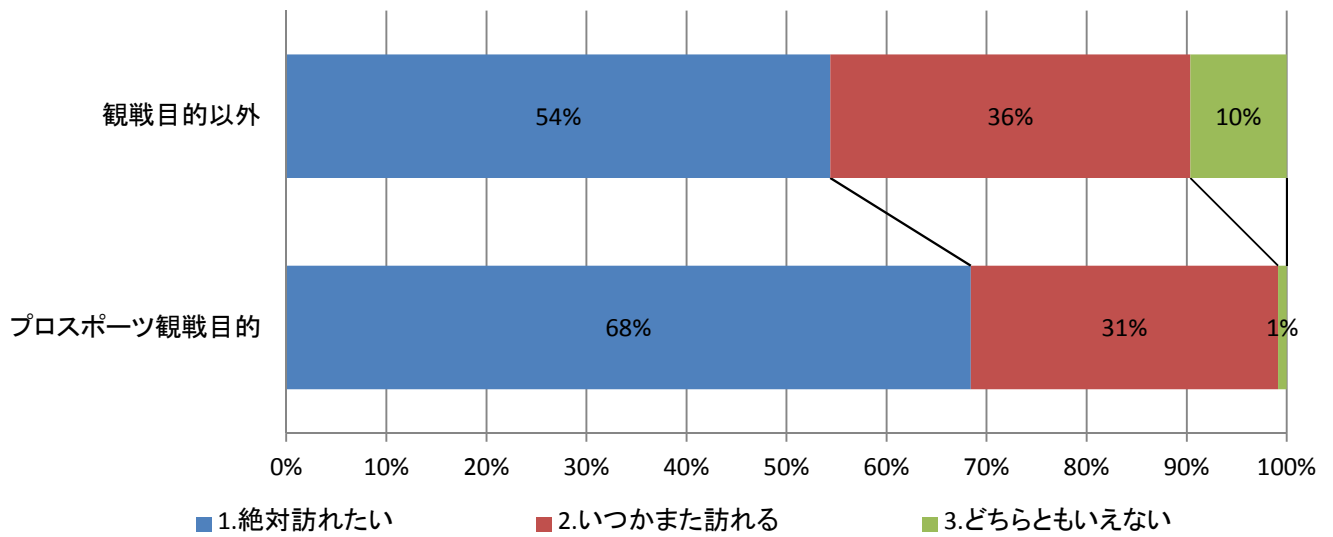
◆旅費交通費とツアー料金の比較

・交通費+宿泊費の合計とツアー料金を比較すると、ツアー料金の方が2万円程の差額が発生した。ツアーには交通費が含まれておらず、ホテル+試合観戦パックの内容なので、交通費2万円で県外から沖縄往復できるかと調べると、結果は難しく、個人で全てを手配した方がより、割安になることから、ツアー申込よりも個人旅行が多くなった理由と考える。

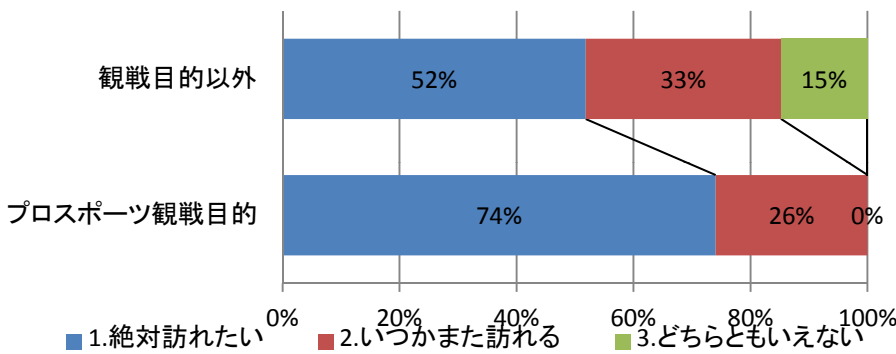
・その他2チームでも同様の傾向が確認出来る。
(大阪エヴェッサはツアー参加者該当なし)

⑩ 再来訪の意向について

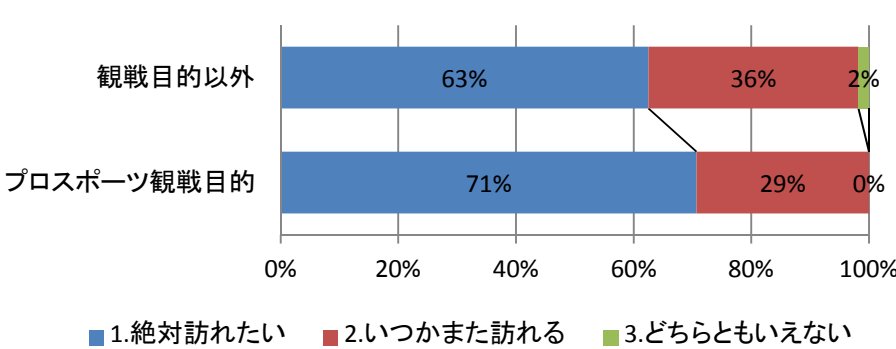
3
チ
ー
ム
全
体



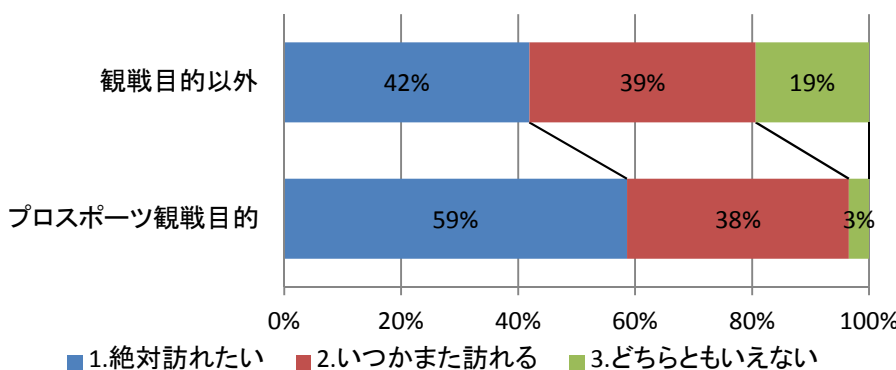
エ
ヴ
ェ
ッ
サ
大
阪



コ
ル
セ
ア
ー
ズ
横
浜
ビ
ー
ー



レ
イ
ク
ス
タ
ー
ズ
滋
賀



◆今後また訪れたいか。
 ・全体として両方とも絶対訪れたいが最も多く(両方とも50%以上)、いつかまた訪れると合わせると90%以上。
 ・各チームともプロスポーツ観戦目的の方が訪れる意欲が高い。大阪エヴェッサはプロスポーツ観戦目的の「絶対訪れたい」と「いつかまた訪れる」で100%。
 ・訪れないと思う、訪れたくないについては各チームとも0。

⑪ ご意見、ご感想（アンケートで自由に記入）

チーム名	性別	年齢	今後沖縄を訪れたいか？		ご意見、ご感想
			プロスポーツ 観戦目的	プロスポーツ 観戦に関係なく	
大阪エヴェッサ	男性	20代	絶対訪れたい	絶対訪れたい	勝つ！次は！
大阪エヴェッサ	男性	40代	絶対訪れたい	絶対訪れたい	大阪万歳！
滋賀レイクスターズ	女性	30代	絶対訪れたい	絶対訪れたい	盛り上がっていますね。
横浜ビー・コルセアーズ	女性	20代	絶対訪れたい	絶対訪れたい	飲食店がもう少し増えてほしい
横浜ビー・コルセアーズ	女性	20代	絶対訪れたい	絶対訪れたい	音響が良い
横浜ビー・コルセアーズ	男性	30代	絶対訪れたい	絶対訪れたい	バスケライダー参上。会場の雰囲気最高です。
横浜ビー・コルセアーズ	女性	30代	絶対訪れたい	絶対訪れたい	雰囲気がとても良い
横浜ビー・コルセアーズ	女性	30代	絶対訪れたい	絶対訪れたい	案内かかりのスキルのバラつきが気になる。 (トイレの位置を把握していない)
横浜ビー・コルセアーズ	女性	30代	絶対訪れたい	絶対訪れたい	ライトアップがすごい。昨年の3月にもキングスを見にきたが、音楽とかも沖縄ムードで楽しい。
横浜ビー・コルセアーズ	女性	30代	いつかまた訪れる	いつかまた訪れる	入口が遠い
横浜ビー・コルセアーズ	男性	40代	絶対訪れたい	※無回答	楽しく観戦しています。
横浜ビー・コルセアーズ	男性	40代	絶対訪れたい	絶対訪れたい	アウェイブスターがどの席を買ったら良いか 分かりづらい。購入するのに分かり易い名称 (アウェイ指定席等)を付けて欲しい。
横浜ビー・コルセアーズ	男性	40代	絶対訪れたい	いつかまた訪れる	キングス盛り上がってますね！
横浜ビー・コルセアーズ	男性	50代	絶対訪れたい	絶対訪れたい	ビーコルの応援の為
横浜ビー・コルセアーズ	女性	50代	いつかまた訪れる	いつかまた訪れる	チケットがダブルブッキングしていてびっくり。 ゴールデンキングスの会場の雰囲気がとっても良い
横浜ビー・コルセアーズ	男性	60代	絶対訪れたい	絶対訪れたい	チケット指定席ダブル発生再発防止対策してほしい。 ブスターとして感情が入り楽しみが無くなった。
横浜ビー・コルセアーズ	女性	※無回答	いつかまた訪れる	絶対訪れたい	レフリーをどうにかして！沖縄戦だけに限らないけど・・・。 1F女子トイレもう少し増やして

⑫ 効果測定 アンケートのまとめ

Q1. 試合情報の入手経路

- ・試合情報の入手は、キングスの対戦相手であるアウェイチーム公式サイトが100人(47%)と最も多い。次いでアウェイチームの試合会場で63人(30%)、キングス公式サイト30人(14%)、bjリーグ公式サイト12人(6%)。新聞、SNS、その他は1%台とほとんどいない。雑誌はない。
- ・今回、アウェイチームのファンは、自分が応援するチームの公式サイトをチェックし、沖縄行応援ツアーについて情報を得た。あるいは、その試合会場で入手した情報を更に詳しく知る為に、アウェイチームの公式サイトから旅行代理店のサイトに飛び、旅行の詳細情報を得たと考えられる。

Q2. 訪沖経験

- ・沖縄に初めて来る方が58名(52%)と、過去に経験がある方よりも多い結果となった。プロスポーツ観戦がきっかけで、初めて沖縄に来県したという人の割合が半数を超えた。プロチームが持つ魅力が、来県者を増やす要素になり得ることを示している。

訪沖回数

- ・スポーツ観戦目的以外が175回(78%)と全体の4分の3を占める。スポーツ観戦目的が50回(22%)。過去に来県したことがある人は、今回の来県が1.6回目となる。

Q3-1. ツアー参加者と個人参加者の比較

- ・全体ではツアー参加者18人(16%)に対し、個人参加者は97人(84%)と個人参加がほとんどであった。唯一、横浜ビー・コルセアーズのみ29%と若干ツアー参加者の比率が高い結果となった。

Q3-2. ツアー参加者と個人参加者の消費額

- ・全体としては、個人参加の消費額(16244円)よりもツアー参加の消費額(29000円)の方が大幅に上回った。
- ・ツアー参加者は絶対数は少ないが、宿泊数と消費額が多い結果となった。

効果測定 アンケートのまとめ (続き)

Q3-3. 個人参加者の旅費とツアーの旅費の比較

・交通費＋宿泊費の合計とツアー料金を比較すると、ツアー料金の方が2万円以上安い結果となったが、ツアーは那覇発着のツアーである為、現実には航空券代を加算すると、ツアーの方が割安に来県できたとは言いがたい。

Q4. 今後、沖縄を訪れたいか

・全体としては、プロスポーツ観戦目的とスポーツ観戦に関係なく、絶対訪れたいが最も多く(両方とも50%以上)、いつかまた訪れると合わせると90%以上。

・訪れないと思う、訪れたくないについては各チームとも0。

Q5. ご意見・ご感想

- ・会場の雰囲気、照明、音響など沖縄ムードが良い。
- ・トイレが少ない、わかりにくい、飲食店を増やして欲しい。
- ・指定席チケットのダブルブッキングがあった。再発防止、改善して欲しい。

Q6. 回答者プロフィール

- ・男女比率は、ほぼ50%ずつ。
- ・年齢は、30代が49%、40代が25%、30代と40代の合計が全体の74%となった。
- ・職業は、会社員が63%、次いで自営業が10%、専業主婦7%、公務員が6%。
- ・来場者は、友人同伴が49%と約半数で最も多く、家族が27%、個人(ひとり)が24%。

4. 所感と今後の課題、展望

所感

(1) 新たな試合来場者・来県者の掘り起こし:

・アンケートの分析結果により、初めて沖縄へ行くという来県者が多かった事は、プロスポーツを介して、新たな来県者の掘り起こしができたと考える。

・琉球ゴールデンキングスのホーム試合における来場者の男女比は、それぞれ50%かやや女性が多い傾向にあるが、他チームのホーム試合における来場者は男性が60%以上を占める傾向にある。

・沖縄の試合は沖縄の女性に好まれる試合内容であるが、アウェーツーリズムとしての来県者も女性の比率は高く映り、琉球ゴールデンキングスの試合演出やチーム運営にとっても、こういった来場者をターゲットにマーケティング、試合演出して行くべきかなど、今後のプログラム作りの参考になった。

・県外からの来客に向けた企画も県内向けとは別に展開して行く事で、来場者の増加、そして来県者の増加につながるのではないかと考える。



横浜から来県したファン達が、宜野湾市立体育館で試合を楽しむ様子

所感（つづき）

(2) 旅行商品化について：

・フリクエント・フライヤー・プログラム（航空会社が行っているマイレージサービス）で貯めたマイルで特典搭乗券を利用する個人、またLCCの沖縄路線が、充実の方向に向かっている現状で、航空券はできるだけ出費を抑える傾向がある事を加味し、ツアー商品の内容を旅行代理店と検討した。

・その結果、航空券は別手配として、試合会場へのアクセスが良く品質の保証されたホテル宿泊と応援するアウェイチームのベンチ近くの指定席の試合観戦チケットをセットにして、ネット市場価格と遜色のない設定を用意したが、ツアーの申込数は、期待ほど伸びず、インターネットを使い、個人ですべて手配をしたという来県者が圧倒的に多かった。

・直行便が無い、あるいは沖縄県内での移動が容易ではない、発地に最寄りの空港がなく、貸切バスを仕立て必要がある等の場合は、応援ツアーとして団体単位で募集しツアーの催行が可能かもしれないが、大都市からインターネットで申し込んで旅行や観戦チケットを発注できる人達にとっては、団体ツアーの利点が伝わらないと感じた。

(3) 県外での告知プロモーション内容について

・敵地（アウェーゲーム）のハーフタイム時にコート中央でミス沖縄を活用して、沖縄への応援ツアーの告知を行った。敵チームである沖縄からのPRであるが、会場内の来場者が真剣に見入っているなど、プロモーションに対して温かく受け入れられ、大歓迎を受けた。

・滋賀での試合は、生中継されており、ハーフタイムのミス沖縄による告知の様も、地元テレビ（びわ湖放送）で放送され、番組内でとりあげれるなど今回のPRに一定程度の効果があつたことが伺える。

所感(つづき)

・今後実施するにあたって、毎回同じやり方では飽きられてしまう可能性もある為、誰がどのようにどのタイミングで実施するか、とても重要な要素であると感じた。

課題と展望

(1) 来県者数増加を促す:

・今回は、事業の趣旨をbjリーグと事業委託を受けた沖縄バスケットボール株式会社が各チームに説明して実現したが、可能性の為だけではなく、商品化、実績拡大に向けてのあと一歩踏み込んだ取り組みが不可欠である。

・どのチームをアウェイツーリズムのプロモーションターゲットとするかについて、琉球ゴールデンキングスとライバル関係にあるチーム。または、チームが盛り上がり、ファンも盛り上がっているか等が重要な要素である。

・県外チームの公式サイトで応援ツアーを告知することは、注目を引く要素となった。

・県外チームのファンに沖縄へ、県外チームの応援に行こうという機運を作ることができれば、アウェイツーリズムの成長に繋がる事が期待できる。そのためには、県外チームにとってアウェイに応援に行くことが、直接あるいは間接的にどれだけメリットがあるのかを打ち出すとともに、理解を深めてもらう必要がある。

(2) 効果測定方法について:

・今回、ツアーからの申し込みが少なく、個人での来県者が大多数であった事から、県外からの観戦者を判別し、より多くのサンプルを獲得できるように施策を加えるべきである。具体的には、試合来場者全員へ会場入場の際に配る試合プログラムに、予め県外からの来県者には、「アンケートブースに案内するなど」の告知を加え、来県者を見分けアンケート回収を増やす手法が必要と感じた。